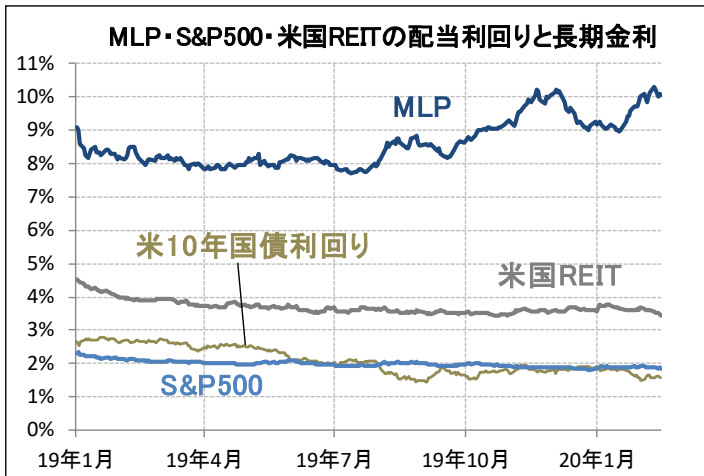
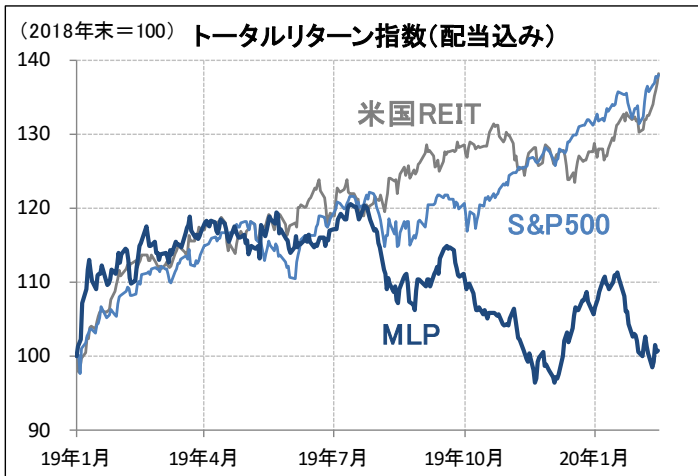




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

《先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況》

	アリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリー・ハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2019年12月31日	218.21	1,139.08	9.18%	6,553.57	1.83%	21,352.44	3.57%	1.92%	61.06	2.19
2020年2月7日	200.97	1,072.71	10.13%	6,761.26	1.89%	21,972.49	3.61%	1.58%	50.32	1.86
2020年2月14日	201.68	1,077.04	10.07%	6,872.68	1.86%	22,934.30	3.46%	1.58%	52.05	1.84
前週比	0.4%	0.4%	-0.06%	1.6%	-0.03%	4.4%	-0.15%	0.00%	3.4%	-1.1%
年初来	-7.6%	-5.4%	0.89%	4.9%	0.03%	7.4%	-0.11%	-0.33%	-14.8%	-16.1%
前年比	-19.7%	-12.3%	1.91%	25.6%	-0.24%	22.4%	-0.46%	-1.07%	-4.3%	-28.6%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間: 2019年1月2日~2020年2月14日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

《先週の米国MLP関連ニュース》

- (2月11日)米エネルギー情報局(EIA)は、「短期エネルギー見通し報告」において、2020年第1四半期における世界の石油需要見通しを下方修正。新型コロナウイルスおよび北半球における暖冬が需要の抑制要因。

《先週の米国MLP市場の動き》

先週のアリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比+0.4%と小幅上昇しました。新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済に与える影響が引き続き警戒されるものの、原油相場下落一服などからMLP市場は落ち着きを取り戻しました。

米エネルギー情報局(EIA)は2月11日に公表した「短期エネルギー見通し」において、2020年第1四半期における世界の石油需要見通しを下方修正しました。新型コロナウイルス及び北半球における暖冬の影響により、2020年第1四半期の石油需要は1日当たり1億3000万バレルと、1月時点の予想と比べて90万バレル低い水準を予想しています。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。